

科目名	生活環境支援技術【介護福祉コース】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	柴 田 和 子						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必修（介護）
授業の概要 及びねらい	生活支援技術の居住環境に焦点を当てた講座である。人の生活を維持するための環境について概説し、要介護者における環境整備の意義や具体的支援方法を説明する。 また、自立支援を目指した居住環境整備や、他職種との連携を生かした支援方法を紹介する。						
授 業 の 到達目標	1. 住環境を維持するための構成要素について説明できる。 2. 心地よい住まいについて理解できる。 3. 住み慣れた暮らしの意味について説明できる。 4. 環境整備の具体的な支援方法を示すことができる。 5. 福祉用具の選択と活用方法を理解できる。						
学習方法	講義・演習、グループワーク・発表						
テキスト及び参考書等	生活支援技術Ⅰ：新・介護福祉士養成講座 6巻（中央法規出版） その他配布資料						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎			50		
小テスト等	○	◎			10		
宿題・授業外レポート	○				10		
授業態度			◎		10		
受講者の発表							
授業への参加度			◎		20		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	I C F の概念における居住環境の理解						
第 2 週	生活昨日と環境の関係性						
第 3 週	居住環境の整備（1）						
第 4 週	〃 （2）						
第 5 週	生活空間と介護（1）						
第 6 週	〃 （2）						
第 7 週	居住環境のアセスメント（1）						
第 8 週	〃 （2）						
第 9 週	快適な居住空間への生活支援（1）						
第 10 週	〃 （2）グループワーク						
第 11 週	〃 （3）発表						
第 12 週	他職種との関係性						
第 13 週	事例検討（1）グループワーク						
第 14 週	〃 （2）発表						
第 15 週	まとめ						
第 16 週	試験						
備 考							